

東洋音樂研究

第七五号

目 次

論 文

多声合唱にみるグルジア人の文化表象—帝政期の音楽学者の言説を中心に—

久岡 加枝 1

研究ノート

英語能にみる音楽的特色—能の構造と能管の旋律型を中心にして—

安納真理子 21

五月五日節における芸能—場の論理から奏楽の脈絡を読む—

平間 充子 39

上方歌舞伎囃子方の諸相—近世前中期の顔見世番付に基づいて—

前島 美保 53

資料紹介

一四世紀ペルシアの楽器誌—『カンズ・アツィトウハフ *kanz al-tuhaf*』(兼)[講] の訳注と諸写本の校異—

柘植 元一 67

書 評

田中多佳子著『ヒンドゥー教徒の集団歌謡—神と人との連鎖構造』

櫻井 哲男 95

久保田敏子・藤田隆則編『日本の伝統音楽を伝える価値—教育現場と日本音楽』

川口 明子 100

田中悠美子・野川美穂子・配川美加編著『まるごと三味線の本』

大久保真利子 105

宮崎まゆみ著『筝と箏曲を知る事典』

福田 千絵 109

Hugh de Ferranti *The Last Biwa Singer*.....

Silvain Guignard 113

視聽覚資料評

中山一郎編『映像アーカイヴ 日本語を歌・唄・譜づ』

永原 恵二 116

集 報

定例研究会記録

東日本支部

西日本支部

沖縄支部

第六〇回大会記録

第二七回「田邊尚雄賞」選考報告

平成二二年度藝術学関連学会連合に関する報告

平成二二年度ICTMに関するお知らせ

平成二二年度音楽文献目録委員会の事業内容について

平成二二〇・二二年度役員等一覧

【東洋音樂研究】投稿規定

編集後記

英文目次 (Contents)